

(別紙3)

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスきらきら			
○保護者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年10月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数)	27
○従業者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年10月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月20日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域との繋がりが強い。	・毎年、大刀洗町で行われているドリームまつりに出店し、児童が作った商品の販売を行っている。 ・今年度はボランティア連絡協議会主催のほっこり井戸端サロンに参加し、取り組みについて公演を行った。	・次年度以降もドリームまつり等、地域で行われるイベントに積極的に参加していく。 ・ほっこり井戸端サロンを通じて出来た繋がりを大切にし、きらきらに招待する等今後も関わりを続けていく。
2	保護者会を開催している。	・コロナ禍により開催出来ていなかった保護者会を今年度は数年ぶりに開催した。10月下旬に3日間期間を設け、ご自由に来ていただくスタイルにしたところ、多くの保護者様が来所され、保護者様同士やスタッフとの会話が弾んだ。	・次年度以降も定期的に保護者会を実施し、保護者様同士の繋がりが持てる機会作りを行っていく。また、スタッフと保護者様の信頼関係構築ができる場にしていく。

3	事業所内での研修を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修に参加したスタッフは必ず研修で学んだ事の報告を行い、スタッフ全体のスキルアップに繋げている。</li> <li>・会社内では各専門分野に分かれた分科会の実施も行っており、各スタッフそれぞれの分科会に所属し、自己研鑽を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修以外にも本等を通して学んだ事に関しても、各スタッフで内容をまとめ、報告や研修を行う時間を多く作っていく。</li> </ul>
---	-----------------	---	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物の構造上、部屋分けが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋数が限られているため、個室を作る事が難しい。</li> <li>・静かに過ごしたい児童と元気いっぱい体を動かしたい児童が混在している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机の配置、リラックスルームを作る、クールダウン用のテントを置く等の工夫をしているが、個室の代わりになれるような空間づくりを行っていく。</li> <li>・気候が良い時には外も活用する。</li> </ul>
2	放課後児童クラブや児童館と交流できていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブや児童館の窓口を把握できていない。</li> <li>・放課後児童クラブや児童館で働いているスタッフさんとの繋がりが出来ていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ大会やレクリエーション等のイベントを通して、交流する機会を作る。</li> <li>・夏祭り等の催し物に招待する。</li> </ul>
3	ご利用中の様子を保護者様に見て頂く機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用中の様子を見に来ることが可能という事の発信が出来ていない。</li> <li>・送迎ご利用の方が多いため、実際に事業所に足を運ばれる保護者様が限られている。</li> <li>・保護者様もお仕事をされている方が多いので、見に来ていただける機会が減っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用中の見学が可能という事を毎月のおたより等を通して発信していく。</li> <li>・参観日を設ける。</li> </ul>